

行動科学・実装科学セミナー

第7回実装科学セミナー

演者： 国立精神・神経医療研究センター

精神保健研究所 地域・司法精神医療研究部 室長

山口創生 先生

演題：精神障害者に対する効果的な就労支援の普及に向けて -IPS援助付き雇用モデルの実装と現在地-

日時 2021年12月10日(金) 16:00 ~ 17:00

開催方法 Web会議システム (Zoomミーティング)

参加申込 <https://forms.office.com/r/jEt6Z2LPQZ>

参加申込メ切 2021年12月9日(木) 正午



講師プロフィール：

大阪府立大学大学院で、社会福祉学の修士・博士号を取得。博士在学中に、英国King's College London, Institute of Psychiatryに留学し、リサーチに関する修士号を取得。2011年に国立精神・神経医療研究センターに入職し、現職。専門は、地域精神保健サービスの評価。趣味は野球で、今年は大谷君に夢中でした。

セミナー要旨：

本セミナーでは、IPS援助付き雇用モデルの発展の経緯や支援内容、無作為化比較試験による国内外のエビデンス、フィデリティ研究の成果などを紹介します。また、従来型支援からの大きなパラダイムシフトが必要な支援について、普及段階における苦悩も共有したいと思います。

主催：国立がん研究センターがん対策研究所 行動科学研究部 / 支持・サバイバーシップTR研究部

N-EQUITY (健康格差是正のための実装科学ナショナルセンターコンソーシアム*)

*国立高度専門医療研究センター医療研究連携推進本部 (JH) 横断的研究推進費
「実装科学推進のための基盤構築事業」による活動

共催：RADISH (D&I科学研究会)、J-SUPPORT (日本がん支持療法研究グループ)

早稲田大学人間科学学術院

問い合わせ：国立がん研究センター がん対策研究所 行動科学研究部 実装科学研究室 島津・齋藤
メールアドレス: impsci-sem@ml.res.ncc.go.jp